

後期展示
スタート！

下村観山展

Shimomura Kanzan
Life, Art, and Society

内容一新！初出品をふくむ63件の新たな顔ぶれが登場
プレゼントキャンペーンも実施

東京国立近代美術館(東京・北の丸公園)にて、大好評開催中の下村観山展。

4月14日(火)より後期展示が始まりました。新たに展示替えされたのは63件。前期に展覧会にご来場いただいた方でも、後期展示で新鮮な作品との出会いが楽しめます。

本リリースでは、後期展示の作品の魅力とプレゼントキャンペーンなどの最新情報を詳しくお知らせいたします。会期は5月10日(日)まで。話題の展覧会、お見逃しなく！

①



②



③



④



広報用貸し出し画像

- ① 「下村観山展」後期展示 第1部展示風景 東京国立近代美術館
- ② 「下村観山展」後期展示 第1部展示風景 東京国立近代美術館
- ③ 「下村観山展」後期展示 第1部展示風景 東京国立近代美術館
- ④ 「下村観山展」後期展示 《毘沙門天 弁財天》1911(明治44)年 徳島県立近代美術館蔵

盟友・菱田春草の追悼展に出品された《鶺鴒》※画像①や、三菱財閥の岩崎家から松方正義夫妻に送られ、本展で下図が新発見となった《毘沙門天 弁財天》などの注目作品が新たに登場します。

■後期はここに注目！ ①■

四天王寺から初出品 《弱法師》をお見逃しなく！

能楽師の家に生まれた観山は能を題材にした名品を数多く残しました。後期展示では、前期の目玉作品である代表作《弱法師》(東京国立博物館蔵)に代わって、大阪の四天王寺が有する寺外初公開となる作品を展示。いずれの作品も能「弱法師」で目の見えない俊徳丸が心の眼で夕陽を見つめる「日想観」の場面を題材にしています。四天王寺は能「弱法師」で俊徳丸がまさに祈りをささげる場所で、いまでも毎年2回、彼岸の中日に日想観を行なっています。前期と後期、両方の《弱法師》をみることで観山が描いた能の世界をより深く堪能することができますでしょう。



広報用貸し出し画像⑤
《弱法師》1918-19(大正7-8)年頃 四天王寺蔵

■後期はここに注目！ ②■

かわいい動物がたくさん登場！

作品をモチーフにした本展オリジナルグッズのぬいぐるみが前期から話題をあつめた《獅子図屏風》が満を持して展示スタート！二曲一双の大画面の迫力に圧倒されます。

他にも、下村観山の“超絶筆技”で時に力強く、時に愛らしく描かれた鹿や獅子、鳥、猿などたくさんの動物たちが、皆様をお待ちしています。

単眼鏡をレンタル【1台300円(税込)】して、小さく描かれた動物を探したり、丁寧に描きこまれた毛並みを観察したり、豊かな表情を楽しんだり、思い思いにご鑑賞ください。



広報用貸し出し画像⑥ 「下村観山展」後期展示
《春秋鹿図》展示風景 東京国立近代美術館



広報用貸し出し画像⑦ 「下村観山展」後期展示
《獅子図屏風》展示風景 東京国立近代美術館

＼お猿を見つけられますか？／



広報用貸し出し画像⑧ 《大原御幸》(部分)
1908(明治41)年 東京国立近代美術館



広報用貸し出し画像⑨ 《雨中鷺》 1908(明治 41)年
茨城県近代美術館蔵



広報用貸し出し画像⑩
《猿候》 1914(大正 3)年
三溪園蔵



広報用貸し出し画像⑪ 《獅子図屏風》 1918(大正7)年 水野美術館蔵

《獅子図屏風》から着想の大人気グッズ



広報用貸し出し画像⑫
「下村観山展」オリジナル獅子マスコット
2,970 円(税込)

NEW

音声ガイドのご利用で、オリジナルステッカーをプレゼント！

ナビゲーターの松平健さんが、下村観山にまつわるストーリーや作品の注目の鑑賞ポイントを優しく、わかりやすく解説してくれる音声ガイドも大好評レンタル中です。

4月22日(水)からは、音声ガイドご利用の皆様に、下村観山の肖像をモチーフにした「観山くん」のオリジナルステッカーをプレゼントします。

※なくなり次第終了。

※すでに音声ガイド付きの前売券をお買い求めの方も対象となります。

※キャンペーン内容は予告なく変更となる場合がございます。

「観山くん」は展覧会チラシやオリジナルグッズでも活躍中！



広報用貸し出し画像^⑬
観山くんステッカー

NEW

入館時間を 30 分前倒し！

会期末に向けて、混雑が予想される本展。皆様にゆっくり作品鑑賞を楽しんでいただけますように、4月21日(火)以降、本展の入場時刻を30分前倒しし、9:30から開館いたします。

※所蔵作品展「MOMAT コレクション」(4~2F)は10:00開場。

展覧会名 | 下村観山展

会場 | 東京国立近代美術館 1F 企画展ギャラリー

会期 | 2026年3月17日(火)~5月10日(日)

休館日 | 月曜日(ただし5月4日は開館)

開館時間 | 10:00~17:00(金曜・土曜は10:00~20:00)

※4月21日(火)以降は 9:30~17:00(金曜・土曜は 9:30~20:00)

※入館は閉館の30分前まで

お問い合わせ | 050-5541-8600(ハローダイヤル)

主催 | 東京国立近代美術館、日本経済新聞社、テレビ東京、BSテレビ東京

協賛 | ライブアートブックス

特別協力 | 神奈川県立歴史博物館、横浜美術館

協力 | 国立能楽堂、ビクセン

巡回情報 | 和歌山県立近代美術館 2026年5月30日(土)~7月20日(月・祝)

このプレスリリースに掲載の画像データをお貸出し可能です。本展広報事務局までお問い合わせください。最新情報は公式サイト(<https://art.nikkei.com/kanzan/>)でご確認ください。

*ご紹介頂いた場合は掲載紙・誌を1部、または同録データ、URLをお送りくださいますようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

「下村観山展」広報事務局 担当:白井、沼澤

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-14-11 鴨下ビル 2階 株式会社ウインダム
電話 03-5642-3767 FAX 03-3664-3833 Email: kanzan@windam.co.jp